



映画評論家 清水節さん「クリード・チャンプを継ぐ男」

この映画は熱いです。

実は6本で終わったはずのロッキー・シリーズが、20代の監督がスタローンに企画を持ち込むことによって再起動しました。

これは、第一作でロッキーの好敵手を演じていた黒人王者、アポロ・クリードの息子を主人公に持ってきたんですね。

実はアポロ・クリードは、第4作でリングの上で死んでいるんですが、アポロ・クリードを父に持った黒人青年がロッキーのもとを訪れて、マスターになってくれと。

そしてロッキーは、世代の壁も人種の壁も越えて、彼にスピリットを継承していく。熱い物語です。

「クリード、チャンプを継ぐ男」は、TOHOシネマズ 六本木ヒルズにて上映中です。

▶ TOHOシネマズ 六本木ヒルズ



TOHOシネマズ 六本木ヒルズ

(2016.01.12)

プロフィール



映画評論家・クリエイティブディレクター。1962年東京生まれ。共著書に新潮新書「スター・ウォーズ学」。企画・構成原案・取材を担当したWOWOW「ノンフィクションW 撮影監督ハリー三村のヒロシマ」でギャラクシー賞受賞。